

学校給食用食材ヒスタミン検査実施状況(令和5年度1学期)

	品名	ヒスタミン	検査方法
1	さんま澱粉付き 50g	適	高速液体クロマトグラフィー
2	caféたっぷりあじカツ 50g	適	〃
3	天然ブリフライ 40g	適	〃
4	とびうおフライ 40g	適	〃
5	かつおやわらかフライ(鉄分強化) 50g	適	〃

基準値(食品安全委員会より)

・国際機関(codex委員会)

衛生及び取扱基準:検体のヒスタミン濃度が200mg/kgを超えないこと

ヒスタミンは赤身魚を常温放置したり、凍結・解凍を繰り返すことにより産生されます。
原材料の温度管理が適切な食材であるかの確認のため、ヒスタミン検査を実施しました。